

令和6（2024）年6月1日

児童・生徒及び保護者の皆様へ

ニューヨーク補習授業校
校長 小島 昇

第70回 青少年読書感想文全国コンクール募集

本年度も青少年読書感想文全国コンクールの要項が発表されましたので、下記の通り、ご案内いたします。読書をとおして感動したこと、考えたこと等をもとに自分の気持ちや考えを正しい日本語で表現する機会にしてください。多くの皆さんの応募をお待ちしています。（自由参加です。）

言 己

- 1 主 催 公益社団法人全国学校図書館協議会・毎日新聞社
- 2 後 援 文部科学省・こども家庭庁
- 3 協 賛 サントリーホールディングス株式会社
- 4 趣 旨 ◇子どもや若者が本に親しむ機会をつくり、読書の楽しさ、すばらしさを体験させ、読書の習慣化を図る。
◇より深く読書し、読書の感動を文章に表現することをとおして、豊かな人間性や考える力を育む。更に、自分の考えを正しい日本語で表現する力を養う。
- 5 応募資格および区分
応募者の年齢は満20歳まで（2004年4月2日以降に出生の者）とします。
応募者の在籍する校種等によって、応募を次の5部10区分とします。

①小学校低学年の部（小学校1・2年生）	自由読書	課題読書
②小学校中学年の部（小学校3・4年生）	自由読書	課題読書
③小学校高学年の部（小学校5・6年生）	自由読書	課題読書
④中学校の部	自由読書	課題読書
⑤高等学校の部	自由読書	課題読書
- 6 対象図書
 - ① 自由読書【自由に選んだ図書】フィクション、ノンフィクションを問いません。
※教科書、副読本、読書会用テキスト類またはこれに準ずるもの、雑誌（別冊付録を含む）、パンフレット類、日本語以外で書かれた図書および主催者の指定した図書は対象としません。
 - ② 課題読書【主催者の指定した図書（課題図書）】
※同一部内における学年指定はありません。
※各校で貸し出し準備中です。準備が整い次第、後ほどお知らせします。
※課題図書一覧は、こちらから ⇒ <https://www.dokusyokansoubun.jp/books.html>

7 用紙・字数

- (1) 原稿用紙を使用し、縦書きで自筆してください。原稿用紙の大きさ、字詰めに規定はありません。補習授業校 HP [在校生向けページ](#)からも原稿用紙をダウンロードできますのでご利用ください。
- (2) 文字数は次のとおりです。

小学校低学年（1・2年生）の部	本文 800字以内
小学校中学年（3・4年生）の部	本文1200字以内
小学校高学年（5・6年生）の部	本文1200字以内
中学校・高等学校の部	本文2000字以内
- (3) 句読点はそれぞれ1字に数えます。改行のための空白箇所は字数として数えます。
- (4) 題名・学校名・氏名は字数として数えません。

8 応募作品

- (1) 日本語で書かれた作品に限ります。
- (2) 自由読書、課題読書それぞれに一人1編ずつ応募できます。
- (3) 個人のオリジナルで未発表の作品に限ります。他の類似のコンクールとの二重応募は認めません。
- (4) 入賞・入選作品は理由を問わず返却しません。

9 作品提出と締切 （★事務所で一括して日本に送付しますので、次の要領で提出してください。）

- (1) 事務所で一括して日本に送付します。8月24日（土）までに担任の先生に提出してください。
- (2) 作品は自筆のものを提出してください。（コピー不可。デジタル機器使用不可。）
- (3) 必要事項を応募票に記入し、作品の一番上に貼付して、右肩をとじてください。

10 入賞発表

- ・令和7（2025）年2月「毎日新聞」「毎日小学生新聞」「学校図書館」および「学校図書館速報版」紙上に掲載されると同時に、本校宛に通知されます。

11 表彰

- ・全国コンクールにおいて、各部ごとに個人賞及び学校賞が贈呈されます。
最優秀作品 ・優秀作品 ・優良作品 ・奨励作品 ・入選作品 等

12 表彰式

- ・令和7（2025）年2月上旬、最優秀・優秀・優良作品の入賞者本人と在籍校の学校代表および奨励作品・入選作品の代表者を招待して、東京で表彰式を行います。（国外在住の入賞者については旅費の一部を負担します。）

13 作品と氏名等の使用・公表

- ・応募作品・題名・対象図書名、および応募者氏名・学校名・学年は、公表することがあります。
- ・入賞・入選された方の応募作品・題名・対象図書名、および応募者氏名・学校名・学年は主催者の刊行物やWebサイトで公表します。また、テレビ、ラジオ、雑誌、書籍、教材等各種媒体で使用・公表することがあります。

14 入賞・入選作品の著作権・公表

- ・入賞・入選作品の著作権は、選出と同時に主催者に譲渡されます。
- ・最優秀作品、優秀作品、優良作品、奨励作品は入賞作品集「考える読書」（毎日新聞出版刊行）

に掲載されます。

1 5 応募票記入に当たっての注意事項

※ 応募票は補習授業校 HP（またはコンクール公式サイト）からダウンロードしてください。補習授業校 HP の応募票には学校名や学校所在地が記入済みですのでご活用ください。

- (1) 応募票は応募者本人、または保護者が記入してください。
- (2) 項目全てについて、分かりやすく楷書で記入してください。（記入もれや誤った情報は審査ができない場合がありますのでご注意ください。）
- (3) 点線部分で切り取り、作品の一番上に貼付し、右肩をとじてください。
- (4) 応募区分欄には、自由読書・課題読書のどちらかを丸(○)で囲んでください。
- (5) 保護者の方は、必ず応募票の点検をお願いいたします。
- (6) 応募者欄の小低…小学校低学年の部、小中…小学校中学年の部、小高…小学校高学年の部という意味です。